

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年 4 月14日

【会社名】 F D K 株式会社

【英訳名】 FDK CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 望 月 道 正

【本店の所在の場所】 東京都港区港南一丁目 6 番41号

【電話番号】 03(5715)7400(代表)

【事務連絡者氏名】 財務経理部長 持 田 健 二

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南一丁目 6 番41号

【電話番号】 03(5715)7400(代表)

【事務連絡者氏名】 財務経理部長 持 田 健 二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき提出するものであります。

## 2【報告内容】

1. 当社の財政状態および経営成績の状況に著しい影響を与える事象（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づく報告）

（関係会社出資金評価損）

- （1）当該事象の発生日  
平成29年4月13日

- （2）当該事象の内容

当社の保有する関係会社出資金について、実質価額が著しく下落しその回復可能性が低いと評価したため、関係会社出資金評価損を特別損失として計上する見込みです。

- （3）当該事象の損益に与える影響

当該事象により、平成29年3月期の個別財務諸表において、関係会社出資金評価損1億70百万円が生じる見込みです。

2. 当社および当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づく報告）

（補助金収入）

- （1）当該事象の発生日  
平成29年4月13日

- （2）当該事象の内容

当社のリチウム電池事業において、鳥取県および鳥取県岩美郡岩美町の企業立地等事業助成、正規雇用創出奨励金に基づく支援による補助金収入を特別利益として計上する見込みです。

- （3）当該事象の損益および連結損益に与える影響

当該事象により、平成29年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表において、補助金収入4億80百万円が生じる見込みです。

（減損損失）

- （1）当該事象の発生日  
平成29年4月13日

- （2）当該事象の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の電子事業にかかわる固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失として特別損失を計上する見込みです。

- （3）当該事象の損益および連結損益に与える影響

当該事象により、平成29年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表において、減損損失24億円が生じる見込みです。

以上